

意見書案第1号

マイナンバーカードの運用を一旦停止し、早急に全面的な総点検を行うことを求める意見書

上記の意見書案を次のとおり提出する。

令和5年6月23日

提出者 つくば市議会議員 橋本佳子

賛成者 つくば市議会議員 皆川幸枝

〃 金子和雄

## マイナンバーカードの運用を一旦停止し、早急に全面的な総点検を行うことを求める意見書

マイナンバーカードのトラブルが続出している。コンビニ交付サービスで、別人の住民票等が発行された事案は、全国で 24 件発生している。保険証情報が別人にひも付けられた事案は全国で 7,372 件発生している。また、必要な医療を受けることができない、間違ったデータをもとに間違った医療が行われる危険性がある。

さらに、被保険者本人の希望がないにもかかわらず、マイナンバーカードの健康保険証としての利用登録を行った事案が全国で 5 件、本県で 1 件発生している。

本人ではなく家族の口座を公金受取口座として登録した事案が全国で 13 万件、また、誤って別人に登録した事案が 748 件発生した。本人の口座でないと給付金等が振り込まれず、生活に困窮する人が出てくるおそれがある。マイナポイントを受け取るキャッシュレス決済サービスを誤って別人に登録した事案が全国で 173 件（6 月 9 日総務省発表）本県でも 2 件発生した。

年金に関する情報を、別人に誤ってひも付け、その記録が閲覧可能になった事案が全国で一件発生。静岡県で障がい者手帳の情報とマイナンバーのひも付けに 62 件（6 月 20 日厚生労働省発表）の誤りがあったことも明らかになっている。

健康保険証とマイナンバーカードの一体化を来年秋とする法律が可決されたが最近の共同通信の世論調査では既存の保険証廃止の延期・撤回を求める声が 72%と報道されている。

このようなトラブル続きのマイナンバーカードの運用は一旦停止をし、全面的な総点検することを求める。

(要請事項)

マイナンバーカードの運用を一旦停止し、全面的な総点検を行うこと。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 5 年 6 月 日

つくば市議会

(提出先)

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

デジタル大臣

(提案理由)

マイナンバーカードの運用を一旦停止し、早急に全面的な総点検を行うことを求めるため、意見書を提出するものである。